

実践経営大学は、向上心の高いビジネスパーソンのための講座

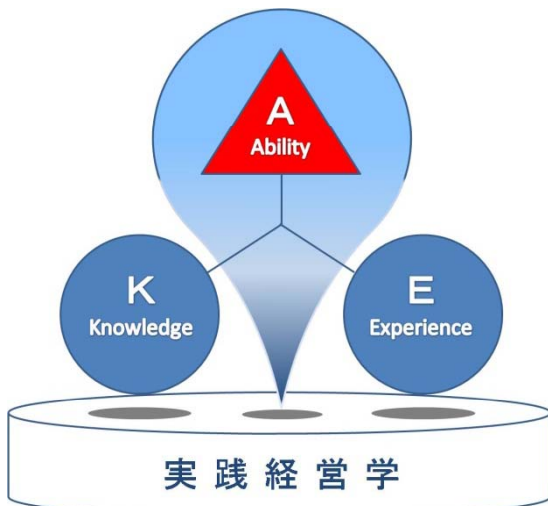


「経営は人の行為ですから人の心を大切にします。」

山城 章(1908~1993) 一橋大学名誉教授 山城経営研究所創設者

山城経営研究所は創業以来、経営リーダー育成の場として経営トップ、人事・教育担当者の皆様より幅広くご支持を得て、今日まで活動を続けて参りました。約40年間で2300名以上の修了生を輩出し、そのほとんどが経営幹部として各社でご活躍しておられます。実践経営大学は、この長年の経営者育成プログラムの根本にあるKAE原理をベースとして開講しました。

リーダーに必要な実践的能力の育成



※実践経営学は、経営実践能力の開発と育成、実践そのものを当事者として探求する学問です。

「KAE原理」とは、知識(K=Knowledge)と経験(E=Experience)を踏まえつつ絶えざる研鑽によって、より高いレベルの実践能力(A=Ability)を開発・体得していく自己革新の基本的な考え方です。

そして、「KAE原理」は、人が自らの能力を育成し、自身を成長させるための人間成長の原理でもあるのです。

経営実践能力の育成は、外部から知識を得て、理解するだけではできません。そして、単に経験を積み重ねるだけでも育成されません。プロの経営リーダーとしての意識を持ち、自分自身で大きく自己啓発することが重要なのです。

実践経営大学では、リーダーに必要な視点と考え方、資質と生き方、専門知識とスキルについて“自ら学び気づく場”を提供します。

KAE原理をもとに実践経営大学で今年度提供したい4つのコンセプトとテーマ

発想の転換×コミュニケーション

- ・日本人が駆け引きに勝つ知恵 (No.2)
- ・真意を伝えるコミュニケーション (No.4)
- ・世界標準のコミュニケーション (No.5)
- ・個人と会社の新しい関係 (No.10)
- ・維新から学ぶ歴史観と視座 (No.13)

感性×創造力

- ・尊厳を持って生きる生き方 (No.3)
- ・自ら学び続ける力を育てる (No.6)
- ・感性羅針盤 (No.8)

リーダーシップ×人材育成

- ・経営改革とリーダーシップ (No.1)
- ・勝負型人材を育てる秘訣 (No.7)
- ・ピリを一番にする育て方 (No.11)

イノベーション×組織変革

- ・企業存続と危機管理の実際 (No.9)
- ・ホンダのイノベーション (No.12)
- ・無印良品で私が目指すこと (No.14)
- ・成果を出すコーチング (No.15)

実践経営大学 講座テーマ

実践経営大学は、向上心の高いビジネスパーソンがリーダーに必要な資質や生き方を学ぶ自己啓発支援プログラムです。

経営や人生に関する様々なテーマについて、実践的に学び自ら考える機会を提供いたします。

No. 2
6/9
(水)

日本人が駆け引きに勝つ知恵

日本人の発想 vs 中国人の発想



似て非なる日本人と中国人。4大発明「紙・印刷術・火薬・羅針盤」を成した変幻自在の中国から、日本人が国際社会に生き残るためのヒントを探ります。

孔 健氏
孔子第75代直系子孫
SBI大学院大学 教授
チャイニーズドラゴン新聞論説主幹

No. 4
7/7
(水)

真意を伝える コミュニケーション



言語習得や言語情報処理のメカニズムを知って、効果的な対話を実践することは、組織の活性化につながります。あなたの心は伝わっていますか？

金子 朝子氏
昭和女子大学
副学長 教授 教育学博士
言語教育・コミュニケーション専攻

No. 6
9/1
(水)

自ら学び続ける力を育てる

学カ世界一のフィンランド教育から



一人ひとりが全体の見通しを付けながら自律して行動すれば、最も効果の高い社会（組織）が出来上がると思います。国際競争力のあるフィンランドの事例から考えます。

福田 誠治氏
都留文科大学
副学長 理事

No. 1
5/19
(水)

経営革新とリーダーシップ

高収益を実現する体質改善と構造改革



高収益を実現する企業体質の作り方とリーダーシップについてキヤノン電子の事例を交えてお話しします。

酒巻 久氏
キヤノン電子(株)
代表取締役社長

No. 3
6/23
(水)

尊厳を持って生きる生き方

人間学の法則+生物学の法則=がん哲学



「新渡戸稲造の武士道」と「がん学」を融合させた「がん哲学」をベースとして、人間の根源的な生き方や尊厳を持って生きることの意味を、ともに考えていきます。

樋野 興夫氏
順天堂大学
医学部病理・腫瘍学
教授

No. 5
7/21
(水)

世界標準の コミュニケーション



日本型コミュニケーションは、実は優れています。しかし、内外で国際化が進む現在、その優秀性が壁になります。その壁を乗り越えるためのテクニックをご紹介します。

ケネス ペクター氏
KP Bosatsu社代表
メディア・プロデューサー
経営学博士

No. 7
9/15
(水)

勝負型人材を育てる秘訣

石川遼の才能を発掘し、導いた育成法



どうすれば社員が育つのか？どんな仕掛けが社員をやる気にさせるのか？石川遼をトッププロゴルファーへと導いた独自の育成方法から、人材育成のエッセンスをお伝えします。

吉岡 徹治氏
(株)プライム・ヒル代表
ジュニアゴルフマジック監督
代々木高等学校ゴルフ部監督

No. 8
10/6
(水)

感性羅針盤

脳が作り出す「人生の波」と「時代の風」



感性は、脳の生理状態が決めます。脳が作り出す「人生の波」と「時代の風」にうまく乗ることが、最大の収穫を得る生き方です。一度感性ビューから見直してみませんか。

黒川 伊保子氏
(株)感性リサーチ
代表取締役社長

No. 9
10/20
(水)

企業存続と危機管理の実際

雪印の不祥事事件に学ぶ



企業に潜在するリスクは、それを回避するハードルがことごとくクリアされた時、現実のものとなります。企業の存続をかけてどのように対応したか実体験に基づきお話しします。

森田 廣海氏
元 日本ミルクコミュニティ(株)
コミュニケーション部長

No. 10
11/10
(水)

個人と会社の新しい関係

ワークライフバランスの実践



社員が活き活きと働ける環境でなければ、企業は持続成長出来ません。それを実現するためのワークライフバランスのあり方を考え、これからの働き方を提示します。

白石真澄氏
関西大学 政策創造学部 教授
内閣府規制改革会議福祉・保育・
介護タスクフォース主査

No. 11
11/24
(水)

ビリを1番にする育て方

チャンピオンメーカーに聞く人材育成の真髄



全てがビリだった私がハンググライダーで最年少日本一になった経験と、人を短期間で優勝に導いた指導実践から、成果を出せる人材育成についてお話しします。

田中 栄一氏
ハンググライダー
最年少日本チャンピオン
メンタルトレーナー

No. 12
1/19
(水)

ホンダのイノベーション

開発システムと経営サイクルの高速化



ホンダの企業文化は「夢の実現」ものづくりにある。企業理念、ものの考え方、チャレンジ、Ygaya(ワガヤ)、共創、仕事の進め方等、ホンダの取り組みを情報部門の視点で紹介します。

花岡 一男氏
パスカル・リサーチ・コンサルティング(株)
代表取締役
元 ホンダ技研 システム部統括部長

No. 13
2/16
(水)

維新から学ぶ歴史観と視座

出でよ！21世紀の坂本竜馬



危機の本質は、古い世界観や固定観念に縛られる事に原因があります。既存の思考様式や意識のパラダイムを超える、リーダーに必要な発想と行動を学んで頂きます。

木戸 寛孝氏
幕末志士・木戸孝允
第6代目直系子孫
世界連邦21世紀フォーラム代表

No. 14
3/16
(水)

無印良品で私が目指すこと

強くて働きがいのある会社を目指して



8年半の欧州無印良品事業の経験と、本社の総務人事を中心とした仕事で目指していることを、経営道フォーラム標塾での気づきと合わせお話しします。

鈴木 啓氏
(株)良品計画
執行役員 総務人事J-SOX担当部長
兼 経理財務担当企画室管掌

No. 15
4/20
(水)

成果を出すコーチング

相手の力を引き出す「質問力」×「提案力」



成果を出し続けるためには、相手の答えを引き出す「質問力」と自発的な行動を促す「提案力」が必須です。職場ですぐに使える実践方法を学びます。

青木 秀樹氏
(株)モチベーションインスティテュート
代表取締役

実践経営大学 講師略歴

時間 18:30~20:30 (2h) 会場 文京学院大学 (南北線「東大前駅」2番出口)

日程	講師	略歴
No.1 2010 5/19	酒巻 久氏 キヤノン電子(株) 代表取締役社長	67年キヤノン(株)入社、研究開発部門に配属。89年取締役システム事業部長、兼ソフトウェア事業推進本部長。91年取締役総合企画担当、兼ソフト事業推進本部長。92年取締役生産担当、兼環境保証担当、兼生産本部長を経て、96年常務取締役生産本部長。99年3月よりキヤノン電子(株)代表取締役社長に就任。
No.2 6/9	孔 健氏 孔子第75代直系子孫 SBI大学院大学 教授 チャイニーズドラゴン新聞論説主幹	82年山東大学卒。上智大学大学院新聞学博士課程修了。82年中国政府グラフィック「中国画報」を発行する中国画報社に勤務。85年同社駐日総代表として来日。現在、ジャーナリストとして活躍する傍ら、中国と日本を往来し、日中文化経済交流に尽力する。主な著書「孔子の教え一日一言」(PHP研究所)他多数。
No.3 6/23	樋野 興夫氏 順天堂大学 医学部病理・腫瘍学 教授	癌研病理部、米国アインシュタイン医科大学肝臓研究センター、米国フォックスチェースがんセンター、癌研実験病理部長を経て、順天堂大学医学部病理・腫瘍学教授に就任。08年順天堂医院で開設した「がん哲学外来」が大きな評判を呼ぶ。日本癌学会奨励賞、高松宮妃癌研究基金学術賞などを受賞。
No.4 7/7	金子 朝子氏 昭和女子大学 副学長 教授 教育学博士 言語教育・コミュニケーション専攻	71年昭和女子大学卒。附属中学高等学校英語教諭を経て、77年サンフランシスコ州立大学修士。80年昭和女子大学英米文学科助教授。92年テンプル大学博士取得後、昭和女子大学教授。96年同法人理事、02年文学部長。05年副学長、06年私立大学振興協会副会長、08年昭和女子大学国際文化研究所所長を兼務。経営道フォーラム第36期修了生。
No.5 7/21	ケネス ベクター氏 KP Bosatsu社代表 メディア・プロデューサー 経営学博士	88年カリフォルニア大学修士修了後、東京工業大学、MIT、スタンフォード大学研究員を経て、01年東京大学学術博士号取得。東京大学教授、日本や米国省庁コンサルタントなどを歴任し、メディア業界のコンテツ・プロデュースやビジネス開発を手掛ける傍ら、自らもテレビ、CM等に出演し活躍中。
No.6 9/1	福田 誠治氏 都留文科大学 副学長 理事	50年生まれ。教育学と比較文化を専攻。ソビエト革命後に出現した新教育、ソビエト崩壊前後に展開された言語論争に長年取り組む。イギリスのパーミガム大学に留学し、イギリスを窓口にして欧州統合期の教育動向を探る。近年は、フィンランドの教育を日本に紹介しながら、OECDとEUの教育戦略を分析している。
No.7 9/15	吉岡 徹治氏 (株)プライム・ヒル代表 ジュニアゴルフマジック監督 代々木高等学校ゴルフ部監督	04年杉並学院ゴルフ部設立、監督に就任。ナショナルチームのエース宇佐美祐樹やプロゴルファー田嶋輔等を育て、07年には石川遼をプロトーナメント優勝に導く。08年にジュニアゴルフクラブチーム「マジック」を設立し、新しい育成モデルに取り組んでいる。09年より、代々木高校ゴルフ部監督に就任。
No.8 10/6	黒川 伊保子氏 (株)感性リサーチ 代表取締役社長	83年富士通ソーシャルサイエンスラボラトリに入社、AI開発に携わりヒトとロボットの対話を研究。03年(株)感性リサーチを設立し現職。日本感性工学会評議員。近著に「無邪気な脳で仕事をする」(ファーストプレス社)、「恋愛脳」(新潮文庫)。
No.9 10/20	森田 廣海氏 元日本ミルクコミュニティ(株) コミュニケーション部長	73年早稲田大学卒。雪印乳業(株)入社。関西販売本部冷凍食品販売部副部長として関西市場の立て直しに着手。関西広報担当部長として雪印食中毒事件書類送検、雪印食品食肉偽装事件のマスコミ対応を経験。03年日本ミルクコミュニティ(株)コミュニケーション部長。記者会見をはじめ社告案件のマスコミ対応を体験。10年3月定年退職。
No.10 11/10	白石 真澄氏 関西大学政策創造学部教授 内閣府規制改革会議福祉・ 保育・介護タスクフォース主査	84年関西大学卒。87年同大学院卒後、西武百貨店入社、ニッセイ基礎研究所勤務後、東洋大学経済学部教授を経て現職。政府各種委員、コメンテーターとしてテレビ出演多数、子育てに関する著作がある。06年政府の教育再生会議委員に就任。「バリアフリー」「少子高齢化地域システム」を中心に研究に取り組む。
No.11 11/24	田中 栄一氏 ハングライダー 最年少日本チャンピオン メンタルトレーナー	84年19歳で渡豪、ハングライダー世界チャンピオンの下で修行を開始。85年以降世界各地の国際大会に出場。86年日本選手権21歳で最年少優勝。独自の指導理論を構築し、メンタルトレーニング、フィジカルトレーニング等、選手や部下のモチベーションの向上をトータルに指導することを得意とする。
No.12 2011 1/19	花岡 一男氏 パスカル・リサーチ・コンサルティング(株) 代表取締役 元 ホンダ技研システム部統括部長	63年(株)本田技術研究所(Honda R&D)入社、技術Computer初代担当、技術計算・解析、クルマの開発システム化に従事。90年ホンダ技研のシステム部統括部長、99年パスカル・リサーチ・コンサルティング(株)、02年東京電機大学知能工学科講師、08年静岡大学、客員教授。
No.13 2/16	木戸 寛孝氏 幕末志士・木戸孝允 第6代直系子孫 世界連邦21世紀フォーラム代表	慶応大学法学部卒。(株)電通入社。03年国際NGO・World Federalist Movement of Japanの事務局次長としてオランダ・ハーグに常設された国際刑事裁判所のロビー活動を行う。07年からCARE・WAVE実行委員会のチーフ・ディレクター。明治維新を成し遂げ、近代日本の礎を築いた「維新三傑」の一人・木戸孝允の直系子孫。
No.14 3/16	鈴木 啓氏 (株)良品計画 執行役員 総務人事J-SOX担当部長 兼 経理財務担当企画室管掌	(株)西武百貨店海外事業部入社。94年ノースウエスタン大学MBA取得。95年(株)良品計画に転籍、98年から07年まで欧州事業責任者、07年より現職。経営道フォーラム第41期修了生。標塾3期生(道名「純水」)。
No.15 4/20	青木 秀樹氏 (株)モチベーションインスティテュート 代表取締役	77年中京大法学部法律学科卒業、中部ナショナル電子計測(株)入社。(現)パナソニックFSエンジニアリング(株)にて、ファインデバイス実装事業責任者など歴任。06年4月、独立。30年間に、約2,000人を指導。米国 CCE, Inc. 認定 GCDF-Japan キャリアカウンセラー、PHP認定ビジネスコーチなど。